



10月の園だより



令和6年10月1日
目黒区立菅刈保育園長

運動会の練習を3歳児クラスのテラスから見ている子がいたので、隣に座ってみるとすかさず私の膝に座りました。それを見た他の子が「ずるい」「意地悪だ」との言葉を聞いて、言われた方は泣いてしまいました。保育士が「なんで意地悪なの」と聞いても「もういい」と怒っています。自分からは言いたくないという気持ちが読み取れたため「座りたかったのかな」と聞くと、やっと“うん”と頷きます。「座りたいと言ってくれないとわからないよ」と伝えると、少し困った表情をしていましたが「どうぞ」と片方空けると嬉しそうに座っていました。その子の気持ちの汲み取り方の難しさを感じました。また、同じ3歳児クラスで、新幹線の絵本を一緒に見ていると「お母さんがお家に帰りたいみたいだね」「一人で寂しそうだね」等、絵本に出て来る人の気持ちを代弁している子がいました。すると「違うよ。寂しくないよ」という子がいて「寂しい」「寂しくない」と喧嘩になってしまいました。こういった光景は保育園の中には沢山あります。言葉を使いこなす力は子どもが周囲の人たちの言葉を聞き、それを自分の言葉のレパートリーに取り入れ、日常生活の中で活用していく過程を通して発達していきます。また、子どもは思ったことを言葉にすることで、友達との思いの違いに気づきます。そういった気づきが多いほど、どうしたら伝わるのかということとを学んでいくと思います。自分がどうしたいのか真の思いがあるからこそぶつかり合います。保育園ではそういった子どもへの応答的な発達環境を準備し健やかな子どもの成長を促していきたいと思います。

今月は運動会を予定しています。子どもも大人もワクワクした気持ちで当日を迎えたいと思います。また、運動会を経験した様々な気持ちを大切に、子どもの育ちに繋げていきたいと思います。

10月の予定

- | | |
|-------------------|-----------------|
| 身体計測（乳児クラス） | 芋ほり遠足（4・5歳児クラス） |
| 身体計測（幼児クラス） | 秋の定期健診（全園児） |
| 運動会（2・3・4・5歳児クラス） | 避難訓練 |

掃除の途中に、乳児クラスの子どもが着替えていると「上手だね」と褒めてくれ、子どもたちも担任ではない人に褒められ、なんだか恥ずかしそうにしつつも、嬉しそうに笑っています。また、褒められることで自信も付き、張り切って着替えようとする子どもたちです。
コット敷きでは、子ども同士で運ぶのを優しく見守ってくれています。



運動の秋

今月は、乳児クラスの運動遊びの様子をお伝えします！

つぼみ組

トンネルを見つけると、嬉しそうにすぐに這い這いで向かう子どもたち。トンネル越しに友達を見かけると「あ」と声を出し、お互いに指を差したり「あー」「うー」と手を振ったりしながら挨拶をしています。また、保育士が中を覗いて「ばあ」と言うと、びっくりして両手を挙げ“みつけた”と今度は保育士を指さして大喜び。保育士がそのまま「待て待てー」とトンネルに入ると「きゃーっ」と元気いっぱい声を出して、這い這いで逃げ出します。そして「あれ〇〇ちゃんはどこかな」と言うと、トンネルから顔を出して“ここだよ”と、満面の笑顔を見せてくれました。

これからも保育士と一緒に楽しみながら身体を動かして遊んでいきます。



すみれ組

「ホールに行こう」と声を掛けると這い這いで勢いよく階段を下りていきます。ホールの扉を開けると「わー」と声を挙げてあちこちに走り出す子どもたち。保育士が「5、4、3、2、1、ピー」と数えると、それに合わせて走り出しました。1まで待てずに飛び出すけれど、「ピー」と言いながら走るの面白いのか「もっかい」と何度もリクエストをします。何回もやっているうちに保育士の声に合わせて「ピー」と子どもたちも言い始めました。「みんな、早いねー」と保育士が驚くと嬉しそうに笑っています。

これからは散歩に行くことも増えてきます。保育士も一緒に広い場所で思い切り走りながら、身体を動かして遊ぶ楽しさを感じていきたいと思います。

ひまわり組

ひまわり組では週に一度、おやつ後にリズムを楽しんでいます。保育士がピアノの準備をしていると壁にくっついて座り、楽しみに待っている子どもたち。最初は保育士を見て真似をして動いていましたが、ピアノの音でどんな動きをするのか分かって来て、取り組む姿が見られるようになってきました。特に汽車は「手をしゅっと」と言って車輪が回るのを忠実に再現している子どもたちです。また、運動遊びでもトンボになってジャンプする、ワニになってビームを這って登るなど虫や動物、乗り物になりきって、それぞれのイメージを再現して楽しんでいます。

今後も子どもたちと全身で自分のイメージを表現することや運動遊びを楽しんでいきたいと思えます。

